

令和6年度 主要・新規事業

“ひと”づくり・“いえ”づくり・“まち”づくり

市民といっしょに^{あす}未来の蒲郡を創ります



蒲郡市

蒲郡市では、SDGsの達成に向けた施策展開を図っています。また、主要・新規事業の項目にSDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載します。

※SDGs (Sustainable Development Goals)

持続可能な開発目標。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題に統合的に取り組むための国際社会全体の開発目標。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



事業内容一覧

1 市制70周年記念事業

- ・市制70周年を市民の皆様とお祝いします



1

2 アフターコロナ

地域コミュニティの再構築により「一人ひとりが輝きつながりあうまち」を実現

- ・地域コミュニティの拠点となる地域集会施設の整備促進を図ります



3

- ・がんばる中小企業者を応援し、市内産業の活性化を図ります



4

3 子どもファースト・地域共生社会の実現など

心ある地域共生社会を創り、「子どもを産み育てやすい、つながり安心して住み続けられるまちづくり」を実現

- ・こども施策充実のためにこども総合計画を策定します



5

- ・ホームスタート事業を開始します



6

- ・大塚地区において低年齢児保育の拡充を図ります



7

- ・ 電力スマートメーターを活用した高齢者の見守りを行います



8

4 教育・文化など

未来に輝く街を創り「人と文化を未来につなぐまちづくり」を推進

- ・ 保護者との連携もアプリでスムーズに！
小中学校に業務支援システムを導入します



9

- ・ 「ラーケーションの日」モデル事業として
各小中学校に校務支援員を配置します



10

- ・ 塩津地区学校複合施設の建設工事に着手します



11

- ・ 西浦地区学校複合施設の建設工事に着手します



12

- ・ 市民の居場所・活動拠点となる場に向けた基本計画等を策定します



13

- ・ 文化広場の大規模改造工事を行います



14

5 健康・福祉・生活・地域など

市民の健康と生命を守り「笑顔がつながり幸せに暮らせるまちづくり」を実現

- ・ 「健康がまごおり21第3次計画」を策定します



15

・イネーブリング・シティの形成を目指します



1 6

・骨粗しょう症リスク検査を開始します



1 7

6 都市基盤整備・交通・通信・エネルギーなど

暮らしと環境「地域と人がつながり快適な暮らしを支えるまちづくり」を実現

・通学路の交通安全対策を強化・推進します



1 8

・都市公園の老朽化した施設の更新を実施します



1 9

・ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを推進します



2 0

・既存住宅の省エネ化を進めるため改修費の一部を補助します



2 1

7 産業・経済など

人財育成と力強い経済を創り「人と人がつながり、にぎわいと元気あふれるまちづくり」を推進

・官民一体で「がまごおり」の魅力を発信します



2 2

・繊維産業の継続的な発展に向けた取り組みを実施します



2 3

・ オフィスの新設する企業を支援します



24

・ PG1クイーンズクライマックスを開催します



25

・ ボートレース蒲郡のコミュニティパーク建設工事を行います



26

8 行財政・SDGs・DXなど

DXの活用による市民参加を進め、持続可能な環境の構築に向け「未来につながり市民とともに歩むまちづくり」を実現

・ サーキュラーシティを推進します



27

・ 自治体DXとともにまちづくりDXを推進します



28

・ スマート牡蠣養殖の実証事業を支援します



29

市制70周年記念事業

新規

市制70周年を

市民の皆様とお祝いします

11 住み続けられる
まちづくりを



「愛し 愛され 蒲郡」をテーマに、市制70周年という節目を市民の皆様と祝うとともに、観光や産業、豊かな自然といった蒲郡ならではの魅力を再認識し、その魅力を向上、新たに創出、周知することで、まちへの誇りや愛着を深めていきます。

事業費：265,249 千円（財源内訳：一般財源 265,249 千円）

市制70周年ロゴマーク

市制70周年の主な事業



記念式典開催

令和6年4月20日



堤防アート作成



蒲郡幸田ロケ地

映画制作



プレミアム付商品券



帆船みらいへ寄港



千賀投手野球教室

問い合わせ先

企画部企画政策課

電話：0533-66-1162 メール：kikaku@city.gamagori.lg.jp

市制70周年記念事業一覧表

単位：千円

担 当 課	事 業 名	予算額
秘書広報課・企画政策課	記念式典等開催経費	4,346
危機管理課	記念コンサート開催経費	802
行政課	平和行政聴講会開催経費	200
企画政策課	企画公募事業費補助金	2,500
企画政策課	NHK公演事業費負担金	500
企画政策課	アニバーサリーボード作成経費	100
交通防犯課	名鉄記念列車運行事業費負担金	1,000
交通防犯課	にしがま線スタンプラリー開催事業費負担金	1,000
協働まちづくり課	多文化共生講演会開催経費	751
観光まちづくり課	堤防アート作成事業費負担金	7,000
観光まちづくり課	蒲郡幸田ロケの街推進事業費負担金	5,000
観光まちづくり課	がまごおりじなる大会開催事業費負担金	300
環境清掃課	ゼロカーボンシティ推進フォーラム開催経費	715
産業政策課	プレミアム付商品券発行事業費	119,896
産業政策課	キャッシュレスポイント還元事業費	94,429
観光まちづくり課	観光まちづくりワークショップ事業費負担金	726
土木港湾課	帆船「みらいへ」寄港事業費負担金	5,000
都市計画課	蒲郡南駅前広場植栽工事費	1,900
都市計画課	都市景観コンテスト開催事業費	250
生涯学習課	愛知県民茶会開催事業費負担金	2,500
生涯学習課	記念講演会開催経費	2,034
生涯学習課	市文化協会講演会開催事業費負担金	300
生涯学習課	クラシックコンサート開催事業費負担金	2,700
生涯学習課	ファミリープログラム開催事業費負担金	700
スポーツ推進課	千賀滉大投手野球教室開催委託料	4,000
スポーツ推進課	ウエスタンリーグ開催事業費補助金	2,800
スポーツ推進課	三河湾健康マラソン大会開催事業費負担金	2,400
スポーツ推進課	NHK巡回ラジオ体操開催事業費負担金	1,400
計		265,249
* 協働まちづくり課	男女共同参画講演会開催事業費	(825)
* 博物館	企画展開催事業費	(2,415)
ポートレース事業部	蒲郡まつり納涼花火大会負担金（内容充実分）	(8,000)

※「*」の事業は、市制70周年記念事業の冠事業として実施予定。（ ）内は予算額を示す。

地域コミュニティの拠点となる

地域集会施設の整備促進を図ります



新型コロナウイルス感染症の影響により、停滞してしまった地域コミュニティ活動の推進を図るため、蒲郡市地域集会施設整備基金を活用し、地域の活動拠点となる地域集会施設（集会所等）の整備促進を図ります。

事業費：13,444 千円

（財源内訳：地域集会施設整備基金繰入金 4,089 千円 一般財源 9,355 千円）



新築・建替え

集会施設を新設する場合や既存の施設を建て替える際に要する費用を補助します。



修繕

集会施設を修繕する場合やトイレ等の改修を行う際に要する費用を補助します。



空調整備

集会施設に設置する空調設備（エアコン等）の設置や修繕に要する費用を補助します。



Wi-Fi 整備

集会施設に Wi-Fi 設備を整備する際に要する費用を補助します。
（新規）

事業内容：地域住民組織である総代区または常会が行う集会施設の整備に要する経費に補助金を交付する
<補助金>蒲郡市地域集会施設建設等事業費補助金

<令和6年度から>

補助対象：集会施設の新築、増築、改造、修繕、冷暖房器具の設置、耐震診断及び Wi-Fi 整備に要する経費

補助率：世帯数が少ない地域の負担増を考慮し、世帯数に応じた補助率を設定

世帯数	新築（建替え）	新築以外（修繕等）
1,001 世帯以上	80%	70%
501 世帯以上 1,000 世帯以下	85%	75%
500 世帯以下	90%	80%

※事業費上限あり。建替えの場合は解体費も対象。

問い合わせ先

市民生活部協働まちづくり課

電話：0533-66-1179 メール：kyodo@city.gamagori.lg.jp

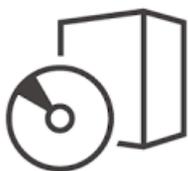
がんばる中小企業者を応援し、 市内産業の活性化を図ります



中小企業が行うIT導入、販路開拓、人材確保、BCP策定に係る経費の一部を補助することで、地域の産業力向上を推進します。

事業費：5,500千円（財源内訳：一般財源5,500千円）

IT導入支援



ITツール等の導入に要する経費の一部を補助することで、業務効率化・生産性向上を目指す企業を応援します。

販路開拓支援



販路開拓に要する経費の一部を補助することで、売上を増加させ、ビジネスの拡大を目指す企業を応援します。

人材確保支援



人材確保に要する経費の一部を補助することで、持続的な成長を目指す企業を応援します。

BCP策定支援



BCP策定に要する経費の一部を補助することで、経営基盤の強化を目指す企業を応援します。

事業内容（予定）

<補助対象者>

市内中小企業者

<補助対象経費>

- ・IT導入 ソフトウェア導入、ホームページ作成・改修等に要する経費
- ・販路開拓 機器装置等の購入、広告宣伝、展示会出展等に要する経費
- ・人材確保 合同企業説明会への出展、求人サイトへの掲載等に要する経費
- ・BCP策定 BCP（事業継続計画）策定に要する経費

<補助率>

2分の1

<補助上限額>

10万円

<申請期間>

令和6年4月から令和7年1月まで

※但し、補助申請金額が予算総額に達し次第、受付を終了します。

問い合わせ先

産業振興部産業政策課

電話：0533-66-1119 メール：shoko@city.gamagori.lg.jp

子どもファースト・地域共生社会の実現など

新規

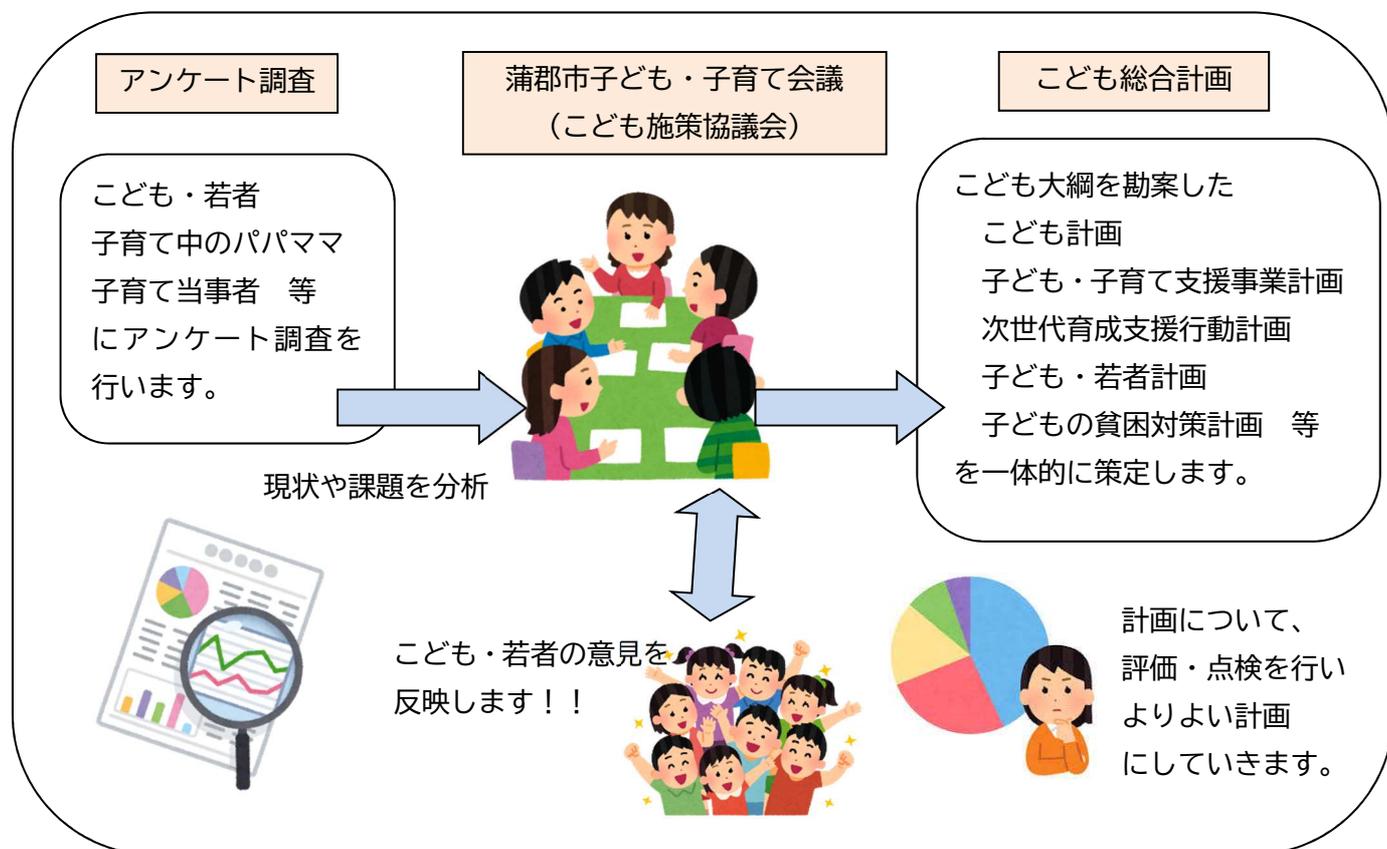
こども施策充実のために

こども総合計画を策定します



子ども・子育て支援事業計画等の子ども施策に関する計画を一体的に策定し、こどもや若者、子育て世代に切れ目のない施策の充実を図ります。

事業費：7,458 千円（財源内訳：国庫補助金 1,500 千円 一般財源 5,958 千円）



策定期間：令和6年4月から令和7年3月まで

実施内容：こどもや若者、子育て当事者等にアンケート調査を行い、こども施策に関する現状や課題を分析し、こども計画・子ども・子育て支援事業計画等を一体的に策定します。また、こども・若者の意見をこども施策に反映できる体制を整えます。

問い合わせ先

健康福祉部子育て支援課

電話：0533-66-1108 メール：kosodate@city.gamagori.lg.jp

新規

子どもファースト・地域共生社会の実現など

ホームスタート事業を

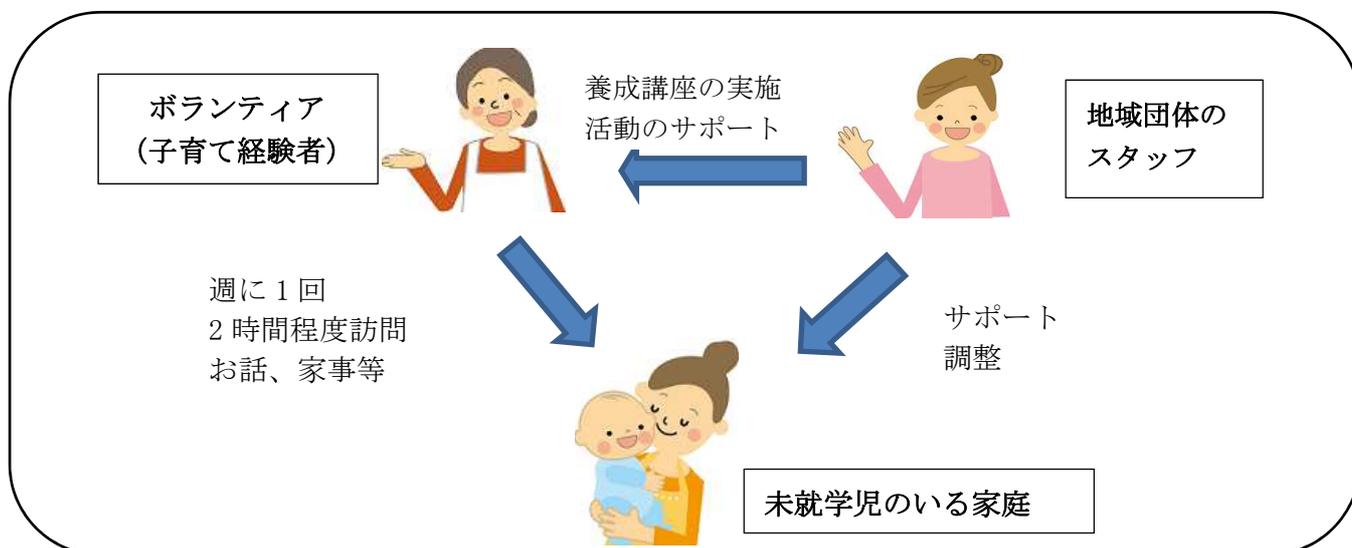
開始します



未就学児のお子さんがあるご家庭に、研修を受けた地域団体のボランティアが訪問し、会話や、一緒に家事・育児等を行うことで、子育てによる孤立感や不安感の軽減を図り、保護者の心の安定や子育て意欲の向上を図ります。

事業費：2,000 千円

(財源内訳: 国庫補助金 311 千円 県補助金 311 千円 一般財源 1,378 千円)



実施内容

○ボランティア養成講座：訪問活動を行うボランティアを養成するための講座です。

対象者：子育て経験者で研修終了後、訪問員として活動できる方

実施時期：令和6年6月～7月頃

実施回数：全8日間 15コマ

○家庭訪問：会話や散歩、一緒に家事等をしながら保護者のサポートをします。

訪問開始：令和6年秋頃

対象者：未就学児を子育てしている家庭

訪問回数：全8日程度、週1回（2時間程度）

費用：無料

問い合わせ先

健康福祉部健康推進課

電話：0533-67-1151 メール：hoken@city.gamagori.lg.jp

大塚地区において

低年齢児保育の拡充を図ります



大塚地区の低年齢児保育の拡充に向けて、大塚、大塚西保育園の統合・建替に係る基本・実施設計を行います。

事業費：12,617 千円（財源内訳：一般財源 12,617 千円）

債務負担行為限度額：令和7年度 36,700 千円

【（新）大塚保育園概要案（現大塚保育園敷地）】

・ 予定定員規模 110 人

（0 歳児 6 人、1 歳児 12 人、2 歳児 12 人、3 歳児 20 人、4 歳児 30 人、5 歳児 30 人）

・ 施設概要 保育室、遊戯室、一時預かり保育室、調理室、職員室など

・ その他 自園調理方式、低年齢児保育、一時預かり保育、開所時間の延長



事業内容：基本・実施設計委託料 11,000 千円

設計事業者選定経費 1,617 千円

今後の予定：令和8年度以降に建設工事に着手し、令和9年度中の開園を予定。

問い合わせ先

健康福祉部子育て支援課

電話：0533-66-1107 メール：kosodate@city.gamagori.lg.jp

新規

子どもファースト・地域共生社会など

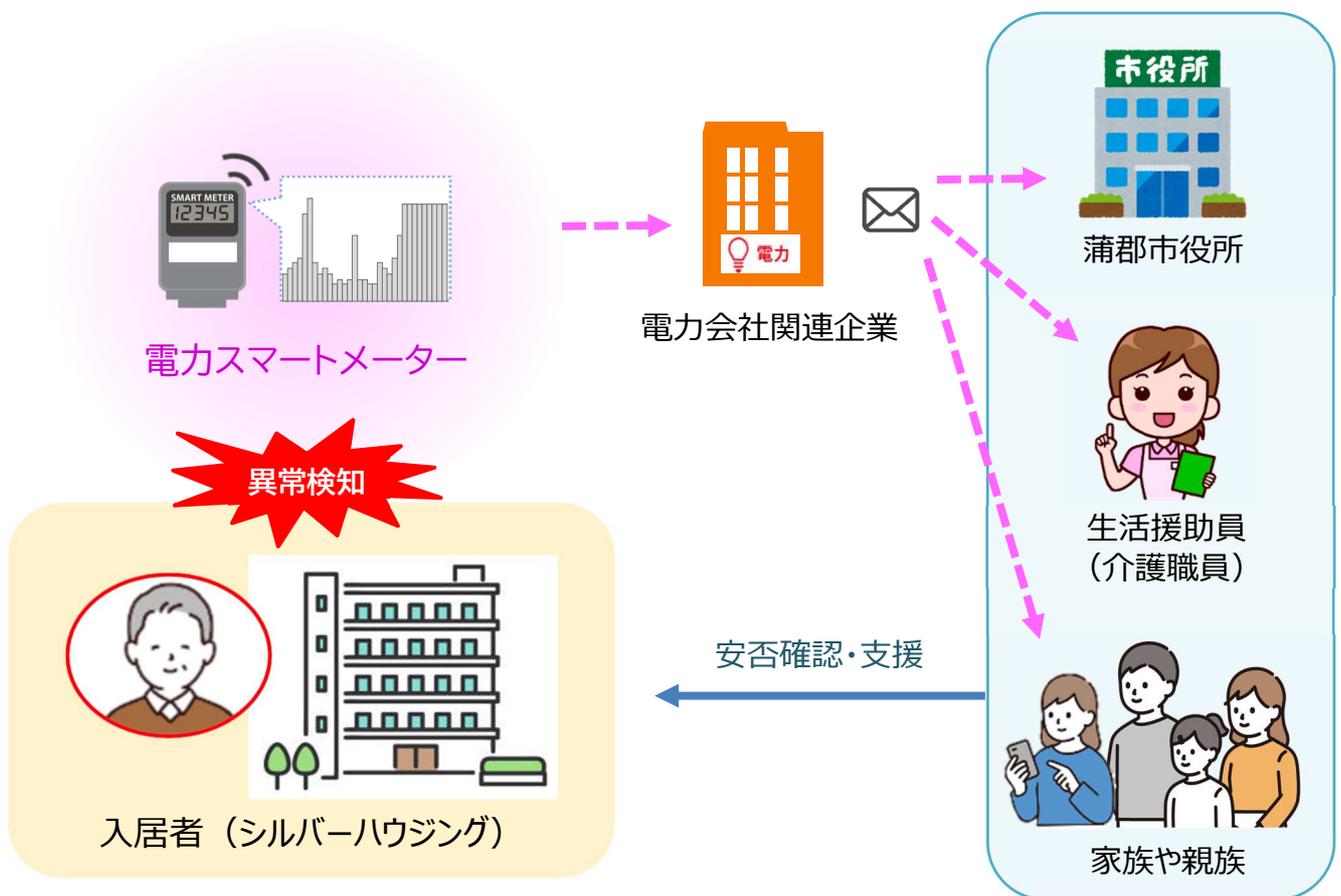
電力スマートメーターを活用した 高齢者の見守りを行います



シルバーハウジング（高齢者世話付住宅）の入居者を対象に、電力スマートメーターを使った見守り事業を実施します。

ICTを活用して居住している高齢者の安全性・利便性を向上させるとともに、支援を行う介護職員の業務効率化を図ります。

事業費：660 千円（財源内訳：一般財源 660 千円）



開始日：令和6年4月1日

対象世帯：シルバーハウジング（高齢者世話付住宅）42戸 ※同意が得られた世帯に限る

内容：電力スマートメーターの消費電力に異常が検知された場合に、家族や生活援助員及び市などへ連絡し、安否確認や必要な支援を行う仕組み。

問い合わせ先

健康福祉部長寿課 地域包括ケア推進室

電話：0533-66-1105 メール：choju@city.gamagori.lg.jp

保護者との連携もアプリでスムーズに！

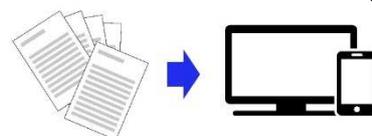
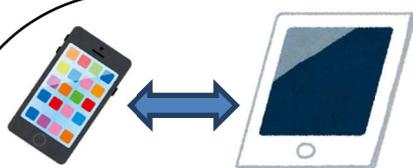
小中学校に業務支援システムを導入します

11 住み続けられるまちづくりを



小中学校との連絡等がアプリで行え、保護者の利便性が向上します。

事業費：1,628 千円（財源内訳：一般財源 1,628 千円）



確実な情報連携

- ・保護者はアプリを使って、いつでも簡単に欠席連絡などが行えます。
- ・朝の忙しい時間に、話し中で電話がつながらず、何度も電話をかけるという無駄がなくなります。
- ・小中学校から保護者への連絡も、保護者がある連絡を確認したか分かるため、確実に情報を伝えることができます。
- ・文字で残るので伝え忘れも防止できます。

使い慣れた安心感

- ・蒲郡市の保育園や児童クラブでも使っているアプリなので、多くの保護者が新しいアプリをゼロから覚える必要はなく、アプリを切り替えるだけで使えるので、ゼロから使い方を覚える必要がありません。

ペーパーレス化

- ・小中学校や教育委員会からのお知らせについて、アプリを通じて配信することにより、紙での印刷物を削減することができます。
- ・子供に確認しなくても、親が自分のペースでゆとりをもって配布物の確認ができます。
- ・アプリに配信されるので、配布物の紛失のリスクも削減されます。
- ・配布物の保管のためのスペースが不要になります。



事業内容

導入予定：令和6年9月から
対象施設：市立小中学校

問い合わせ先

教育委員会学校教育課

電話：0533-66-1165 メール：gakko@city.gamagori.lg.jp

教育・文化など

新規

「ラーケーションの日」モデル事業として 各小中学校に校務支援員を配置します

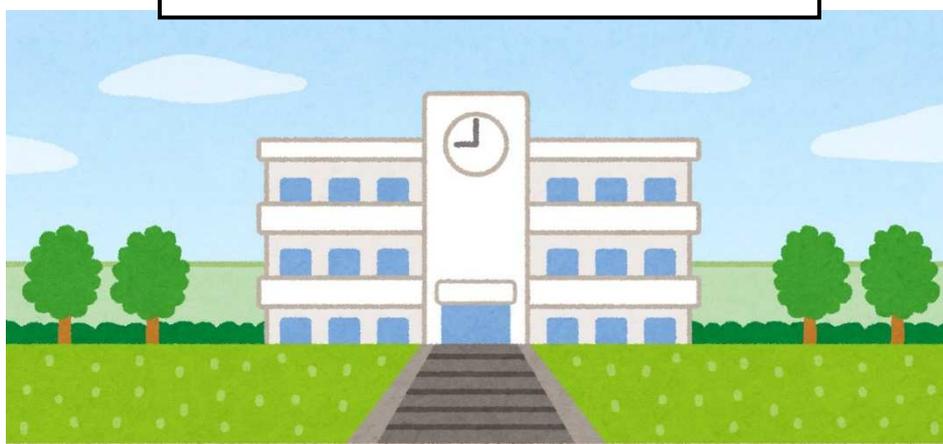
11 住み続けられる
まちづくりを



小中学校に校務支援員を配置し教職員の負担軽減などを図ります。

事業費：41,700 千円（財源内訳：県委託金 41,700 千円）

ラーケーションカードの整理



給食カット

授業や業務の補助

- ・愛知県「休み方プロジェクト」の取り組みである「ラーケーションの日」の導入にあたり、給食をカットするなど増加している学校の事務に対し、校務支援員を配置することで教職員の負担軽減を図ります。
- ・学校の業務の一部を校務支援員が行うことにより、教職員が児童生徒とかかわる時間を確保することができます。
- ・時間を作ることによって、校務支援員が授業の補助に入ることもできます。
- ・教職員の働き方・休み方改革にもつなげていきます。

事業内容

導入予定：令和6年4月から

対象施設：市立小中学校

問い合わせ先

教育委員会学校教育課

電話：0533-66-1165 メール：gakko@city.gamagori.lg.jp

教育・文化など

継続

塩津地区学校複合施設の 建設工事に着手します



塩津地区個別計画に基づく複合施設建設事業に係る建設工事を行います。

事業費：1,330,360 千円

〔財源内訳：国庫支出金 376,365 千円 市債 168,900 千円〕

モーターボート競走事業収益基金繰入金 785,095 千円

継続費設定額：令和6年度～令和10年度 6,909,500 千円

令和4年度から5年度にかけて行った塩津地区学校複合施設実施設計業務に基づき、複合施設の建設工事に着手します。

複合施設の鳥瞰パース・設計模型のイメージ

鳥瞰パース



設計模型



事業概要：

小学校・保育園・公民館・児童クラブの機能を持つ複合施設を建設する

主なスケジュール（予定）：

令和6年度～令和8年度 本体工事

令和8年度～令和9年度 解体工事

令和9年度～令和10年度 グラウンド整備工事

〔令和6年度～令和10年度までの継続費〕

問い合わせ先

教育委員会教育政策課

電話：0533-66-1219 メール：kyoiku@city.gamagori.lg.jp

教育・文化など

継続

西浦地区学校複合施設の 建設工事に着手します



西浦地区個別計画に基づく複合施設建設事業に係る建設工事を行います。

事業費：2,026,950 千円

〔財源内訳：国庫支出金 680,654 千円 市債 1,107,100 千円〕

モーターボート競走事業収益基金繰入金 239,196 千円

継続費設定額：令和6年度～令和10年度 6,060,700 千円

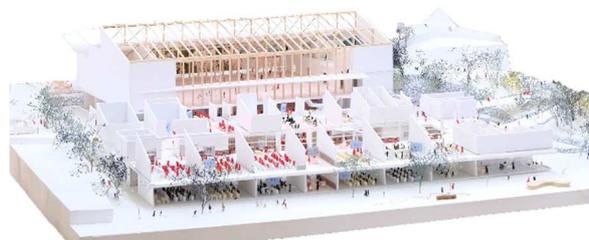
令和4年度から5年度にかけて行った西浦地区学校複合施設実施設計業務に基づき、複合施設の建設工事に着手します。

複合施設の鳥瞰パース・設計模型のイメージ

鳥瞰パース



設計模型



事業概要：

小学校・中学校・公民館・児童クラブの機能を持つ複合施設を建設する

主なスケジュール（予定）：

令和6年度～令和7年度 本体工事

令和8年度～令和9年度 解体工事

令和9年度～令和10年度 グラウンド整備工事

〔令和6年度～令和10年度までの継続費〕

問い合わせ先

教育委員会教育政策課

電話：0533-66-1219 メール：kyoiku@city.gamagori.lg.jp

教育・文化など

継続

市民の居場所・活動拠点となる場 に向けた基本計画等を策定します



図書館機能・ホール機能・生涯学習センター機能を核とした、市民の居場所・活動拠点となる場づくりとして、基本計画等の策定に取り組みます。

事業費：37,964 千円

(財源内訳：モーターボート競走事業収益基金繰入金 37,964 千円)

主に取り組む業務について

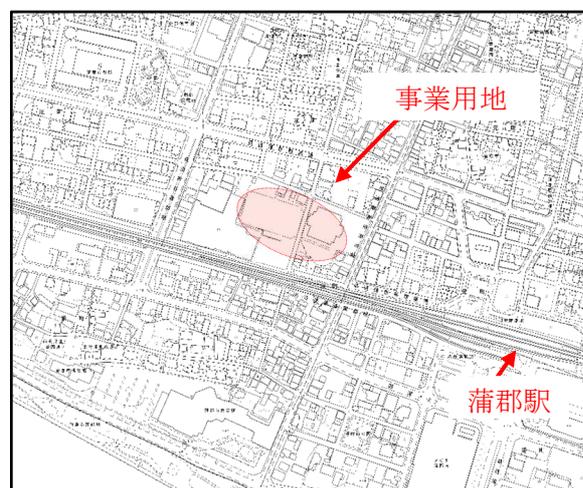
基本計画、管理運営計画の策定

事業用地における建物配置、導入する機能の配置や動線、各機能の連携方法について、市民の意見を伺いながら基本計画の策定を行うとともに、様々な機能の運営方針や体制等に関する管理運営計画の策定に取り組みます。

事業用地周辺道路環境整備の検討

基本計画等と並行し、事業用地の周辺環境（道路や駐車場等）に関する検討業務に取り組みます。

(位置図)



主な事業内容：

基本計画・管理運営計画等策定業務（令和6年度～令和8年度）

事業費：18,500 千円（債務負担行為限度額：令和7年度～令和8年度 43,000 千円）

事業用地周辺道路環境整備検討業務（令和6年度～令和7年度）

事業費：16,800 千円（債務負担行為限度額：令和7年度 16,800 千円）

スケジュール：令和6年度から8年度まで

問い合わせ先

教育委員会教育政策課

電話：0533-66-1219 メール：kyoiku@city.gamagori.lg.jp

教育・文化など

新規

文化広場の大規模改造 工事を行います



文化広場の大規模改造工事を行います。

事業費：452,450 千円

財源内訳：ふるさと蒲郡応援基金繰入金 89,500 千円 市債 268,400 千円 諸収入
【スポーツ振興くじ助成金】80,000 千円 一般財源 14,550 千円



安全・安心な施設

避難所利用を想定し、停電時も利用可能な空調設備を新設します。



競技環境の充実

競技用床面の全面改修(塩ビシート化)、備品更新等により、競技環境の充実を図ります。



利用環境の充実

トイレの改修やバリアフリー対応等、利用しやすい環境の充実を図ります。



ゼロカーボンシティの取組

脱炭素社会に向けて、太陽光発電設備及び蓄電池を設置します。発電した電気は、平常時の利用に加え、災害時の避難所用電力として活用します。

工 期：令和6年7月上旬から令和7年3月下旬まで（予定）

事業費内訳：工事費 437,900 千円、消耗品費 4,000 千円、備品購入費 10,000 千円、委託料 550 千円

そ の 他：工事中は体育館、ふれあい会館の利用を休止します。

※ 多目的運動場、はなのき広場（ゲートボール場）は利用できます。

問い合わせ先

教育委員会スポーツ推進課

電話：0533-66-1222 メール：sports@city.gamagori.lg.jp

「健康がまごおり21第3次計画」 を策定します



すべての市民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現を目指し、「誰一人取り残さない健康づくり」を進めるため、健康がまごおり21第3次計画を策定します。第3次計画では、「健康」を軸とした健康政策に加え、「幸福」を軸として、すべての人々がウェルビーイングを実感できるまちづくりの推進を全庁的に進めます。

事業費：1,673 千円（財源内訳：一般財源 1,673 千円）

「健康」と「幸福感」を感じながら
住み続けられるまちの実現を目指し

市の計画や施策に「健康」「幸福」の両方の視点を
盛り込み全庁的に推進

地域で市民協創による
健康づくりの推進体制を構築

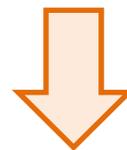
実効性のある計画を
地域で策定・推進



イネープリング・シ
ティの推進と連携



自ずと健康になるまち



実施内容：健康なまちづくり研修会、全庁的な計画策定会議、地区別の市民ワーキング
イネープリング・シティ推進との協働

問い合わせ先

健康福祉部健康推進課

電話：0533-67-1151 メール：hoken@city.gamagori.lg.jp

健康・福祉・生活・地域など

新規

~幸福を感じながら健康で住み続けられるまち~

イネーブリング・シティ の形成を目指します



市民が幸福を感じながら健康に住み続けられるまち「イネーブリング・シティ」の実現を目指し、市の計画や施策に「健康」、「幸福」の視点を盛り込み、全庁的に取り組むとともに、市内の各所にイネーブリング・ファクターを見つけ幸福感の実現と健康が達成できるまちづくりを推進します。

事業費：40,000 千円（財源内訳：一般財源 40,000 千円）

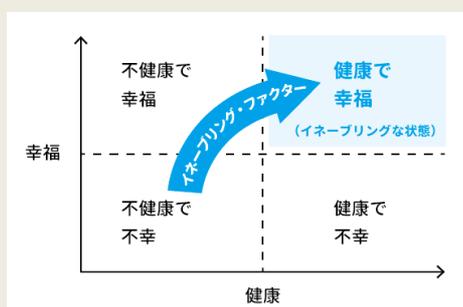
イネーブリング・ファクターを具現化、実装し自ずと健康になるまちの実現

横浜市立大学
武部貴則先生監修



武部貴則
横浜市立大学 特別教授
コミュニケーション・
デザイン・センター長

イネーブリング・ファクターとは



人々の「幸福」「健康」を
高めるもの・こと・環境

地域の健康・幸福の視点を 取り入れる



地域特性や住む人の
幸福を起点にした健康施策・
まちづくりの実現

- 実施内容：①市民参画の仕組みの構築
②市内のイネーブリング・ファクターの実証検証
③政策への提案、企画立案
④健康がまごおり21第3次計画と協働
⑤周知啓発（講演会など）
⑥地域・企業と連携した取り組みの推進

問い合わせ先

企画部企画政策課

電話：0533-66-1162 メール：kikaku@city.gamagori.lg.jp

骨粗しょう症リスク検査を

開始します

3 すべての人に健康と福祉を



11 住み続けられるまちづくりを



肺がん検診の胸部X線撮影の画像をAIで解析し、骨粗しょう症のリスクを評価します。肺がん検診との併用実施のため、本人に負担が少なくより多くの方に実施でき、骨粗しょう症の早期発見、早期治療介入と適切な保健指導により健康寿命の延伸と医療費や介護費の給付抑制を図ります。

事業費：4,278 千円

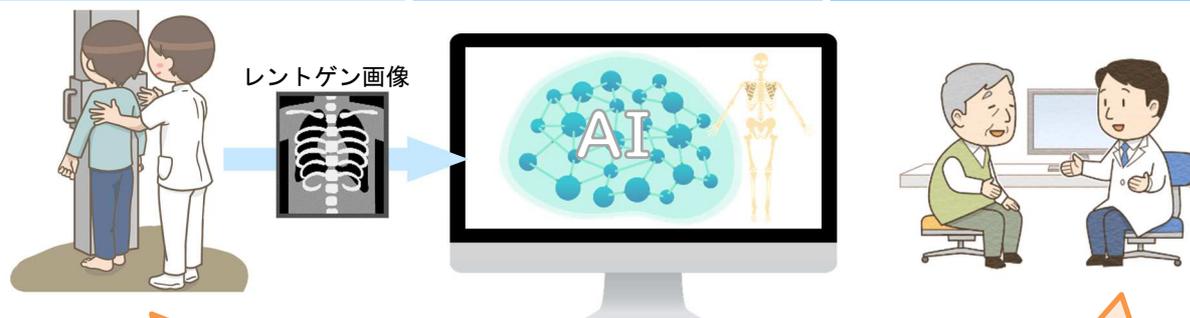
(財源内訳：負担金 1,260 千円 ふるさと蒲郡応援基金繰入金 3,018 千円)

【検査方法】

肺がん検診

AIによる画像解析

結果説明・生活指導



肺がん検診のレントゲン画像を活用するので、
追加検査はありません。

男性も検査を受けられます。

対象者：40歳以上の市民

実施場所：市内肺がん検診受託医療機関

自己負担金：300円（市民税非課税世帯及び生活保護世帯対象者は無料）



問い合わせ先

健康福祉部健康推進課

電話：0533-67-1151 メール：hoken@city.gamagori.lg.jp

都市基盤整備・交通・通信・エネルギーなど

新規

拡充

通学路の交通安全対策を

強化・推進します

3

すべての人に
健康と福祉を



11

住み続けられる
まちづくりを



蒲郡市通学路交通安全プログラムに基づき抽出された危険箇所について、通学路の安全確保を図るため、歩道拡幅工事及び歩道設置の道路設計・用地測量などを実施し、交通安全対策を強化・推進します。

事業費 167,223 千円

財源内訳：国庫補助金 87,349 千円、ふるさと蒲郡応援基金繰入金 33,318 千円
市債 41,300 千円、一般財源 5,256 千円



通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関と連携し、「蒲郡市通学路交通安全プログラム」の取組方針に基づき、通学路の点検、対策の実施、効果の把握、改善等を実施します。

蒲郡市通学路安全対策連絡協議会の連携を強化し、着実かつ効果的な対策の実施を図るため、国の補助金等を積極的に活用し、通学路の交通安全対策を実施します。



工事対象路線：市道緑町旭町1号線ほか2路線

設計対象路線：市道御嶽上音羽1号線、市道空ヶ谷下地1号線、市道殿門平田門1号線
市道三谷東53号線、市道田中荒木1号線、市道土生神田1号線

防護柵の設置：市道西屋敷西島1号線ほか5路線

側溝蓋の設置：市道上大門開戸1号線ほか1路線

カラー舗装等：市道川屋5号線ほか20路線

問い合わせ先

建設部道路建設課 交通安全プログラム推進室

電話：0533-66-1227 メール：tsupro@city.gamagori.lg.jp

都市基盤整備・交通・通信・エネルギーなど

新規

継続

都市公園の老朽化した施設の

更新を実施します



老朽化した公園施設の更新を行い、市民の皆さまが安全にご利用いただけるように公園づくりを進めます。

事業費：100,990 千円

〔 財源内訳：国庫補助金 42,500 千円 県補助金 3,960 千円
市債 38,200 千円一般財源 16,330 千円 〕

遊具の更新



トイレのバリアフリー化

(イメージ写真)



市民の皆さまが安全に公園を利用していただけるように、老朽化した遊具や照明灯等を更新します。また、高齢者や障がい者の方が安心して利用できるようにトイレのバリアフリー化を行います。

実施期間：令和6年8月から令和7年3月（予定）

実施予定場所：藪田公園（遊具更新）、北浜公園（遊具更新）、星越公園（遊具更新）、
中ノ坊公園（遊具、照明灯更新）、寺戸公園（遊具更新）、丸戸公園（遊具更新）、
御馬公園（遊具更新）、前田公園（遊具更新）、向山公園（遊具、トイレ更新）、
須田公園（遊具、トイレ、照明灯、引込柱更新）、矢田公園（遊具、照明灯更新）、
大坪公園（照明灯更新）、天伯公園（照明灯更新）、東浜公園（照明灯更新）

問い合わせ先

都市開発部都市計画課

電話：0533-66-1141 メール：keikaku@city.gamagori.lg.jp

都市基盤整備・交通・通信・エネルギーなど

新規

拡充

ゼロカーボンシティの

実現に向けた取り組みを推進します

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、市民の皆さまと一体となって取り組みます。

事業費：38,706 千円

財源内訳：県補助金 1,582 千円 ふるさと蒲郡応援基金繰入金 22,854 千円
諸収入 665 千円 一般財源 13,605 千円

● 蒲郡市地球温暖化対策実行計画を改訂します

◇ 地球温暖化対策実行計画改訂業務の実施

令和5年度に実施した再生可能エネルギー等の基礎調査や現計画の進捗状況の分析等を基に、第2次地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、2050年ゼロカーボンシティの実現を目指します。

● 市民の皆さまの地球温暖化対策の取り組みを推進します

◇ 市民向け脱炭素目標シートの作成・配布

○市民の皆さまが脱炭素を意識し、日常的に脱炭素行動を取り入れていただくよう、家庭でできる脱炭素行動をまとめた冊子を作成・配布します。

◇ 住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金の拡充

○一体的導入補助対象メニューに ZEH（高性能外皮等）を追加します。（補助上限5万円）

● 事業者の皆さまの地球温暖化対策の取り組みを推進します

◇ ゼロカーボンシティ推進フォーラムの開催

○脱炭素経営によって期待されるメリットを考え、新たなビジネスを創設する契機となるよう、脱炭素への取り組みの紹介や補助金の説明、個別相談会を実施します。

● 再生可能エネルギー・省エネ設備の導入を促進し、CO2 排出量を削減します

◇ 公共施設への太陽光発電設備・蓄電池・省エネ空調設備等の設置

民間提案制度を活用し、現在企画設計中の小中学校等の避難所施設とBCP施設への太陽光発電設備、蓄電池、空調設備等の設置を推進します。

● 次世代自動車の普及を促進します

◇ 公用車への次世代自動車の導入

公用車の電気自動車等への転換を計画的に進めます。

○購入台数：電気自動車（EV）7台



問い合わせ先

市民生活部環境清掃課 ゼロカーボンシティ推進室
電話：0533-57-3645 メール：zero@city.gamagori.lg.jp

都市基盤整備・交通・通信・エネルギーなど

新規

既存住宅の省エネ化を進めるため

改修費の一部を補助します



「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、既存住宅の省エネ化を加速させるために、住宅省エネ改修推進事業費補助金制度を創設します。

事業費：5,000 千円

〔財源内訳：国庫補助金 2,500 千円 県補助金 1,250 千円〕
一般財源 1,250 千円

【住宅省エネ改修工事の例】

開口部の断熱化

ガラスの交換
内窓設置
外窓交換
ドア交換 等



二重窓

躯体等の断熱化

屋根・天井・外壁・
床の断熱化 等



断熱材挿入



設備の効率化

LED照明・エコキュート・
エコジョーズ・エネファーム・
高断熱浴槽・節湯水栓・
太陽熱利用システム・蓄電池 等



高効率給湯機



LED照明

※ 設備の効率化に係る工事のみ
では補助対象となりません。

事業の実施予定

事業内容 市内の既存住宅における開口部の断熱化、躯体等の断熱化、設備の効率化を行う省エネ改修工事に要する費用の一部を補助します。

受付開始予定 令和6年4月1日から

補助額 適合するレベルによって補助額が変わります。

・省エネ基準レベルの場合

設計・改修工事に要する費用の2/5 【上限額】30万円

・ZEH水準レベルの場合

設計・改修工事に要する費用の4/5 【上限額】70万円

主な補助要件 省エネ設計等及び省エネ改修工事（全体改修又は部分改修）を行うこと

・全体改修：省エネ改修後の住宅がBELS等の第三者評価・認証を受けていること

・部分改修：複数の開口部の改修を含み、改修部分が省エネ基準又はZEH水準に相当すること

省エネ改修後の住宅は、耐震性が確保されていること

問い合わせ先

建設部建築住宅課

電話：0533-66-1132 メール：kenchiku@city.gamagori.lg.jp

産業・経済など

継続

官民一体で「がまごおり」の 魅力を発信します



シティセールス基本方針に基づく事業等を実施し、「がまごおりじなる」を
発信します。

事業費：7,938 千円

(財源内訳：ふるさと蒲郡応援基金繰入金 4,800 千円 一般財源 3,138 千円)



がまごおりじなる



シティセールス基本方針
に基づく事業の実施

ロケを通じたまちづくり
事業

学生コンペのまち蒲郡
ベンチアートプロジェクト

官民一体で作上げたシティセールス基本方針に基づき、人・モノ・景色など様々な視点からの蒲郡の魅力について、知る、作る、広める活動を官民一体で展開します。

シティセールスの推進にあたって効果の高い映画等のロケ誘致に取り組むとともに、ロケ後の誘客につながる施策など、ロケを通じたまちづくり事業を展開します。

蒲郡市民や観光客が豊かな心で蒲郡のロケーションを楽しむためのベンチアートプロジェクトにおいて、新規ベンチアートのデザインを全国の学生を対象に募り、審査し、制作します。

・シティセールス基本方針に基づく事業の実施

“蒲郡らしい”、“ならではの”の活動や食べ物、景色の周知等について、基本方針のコンセプト「がまごおりじなる」を活用し、官民一体となって取り組みます。

・ロケを通じたまちづくり事業

ロケ誘致のためのWEBサイトを活用し、新たなロケ誘致に取り組めます。

・学生コンペのまち蒲郡 ベンチアートプロジェクト

新規ベンチアートのデザインを全国の学生を対象に募り、審査し、制作します。

問い合わせ先

産業振興部観光まちづくり課 シティセールス推進室
電話：0533-66-1225 メール：citysales@city.gamagori.lg.jp

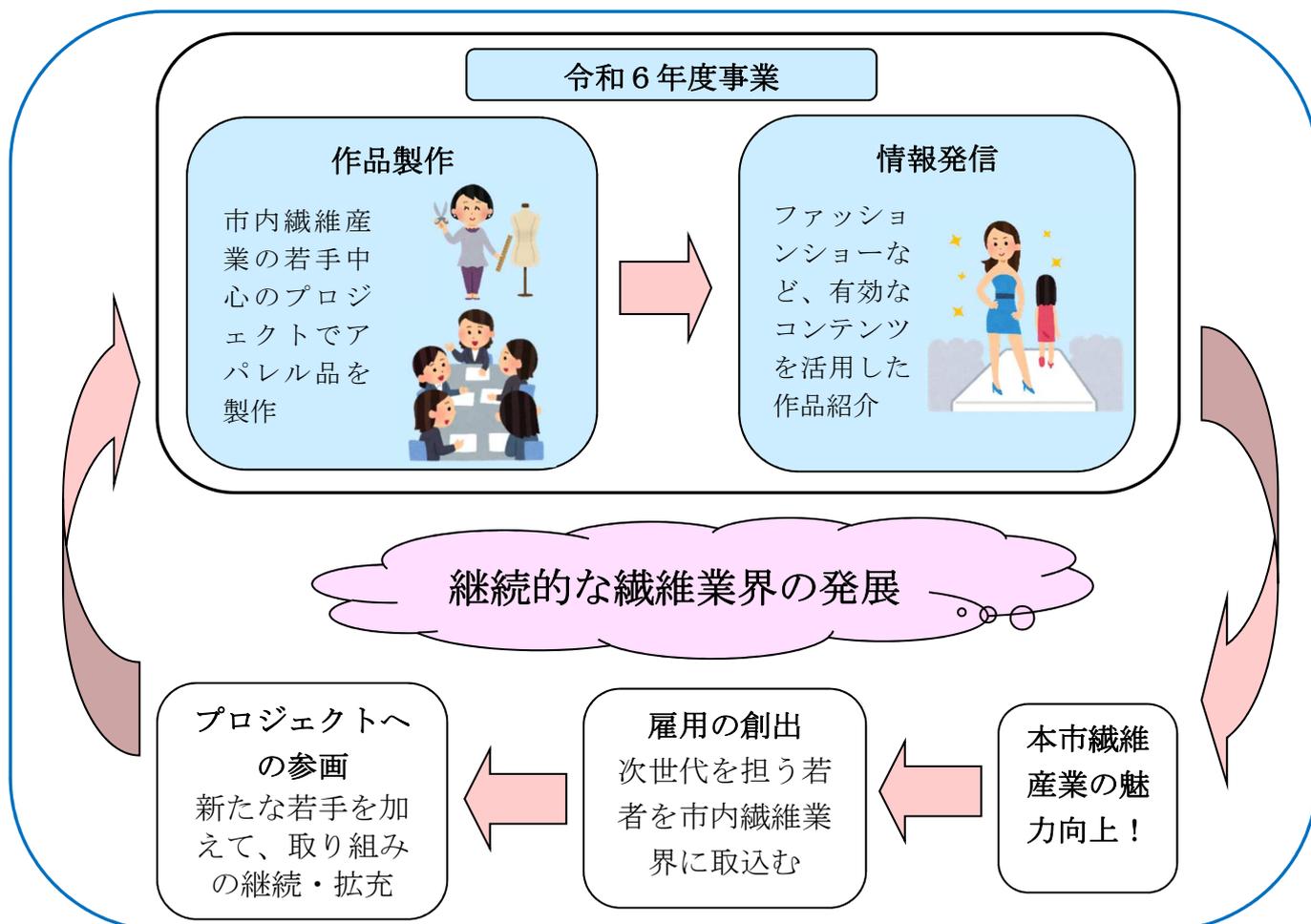
繊維産業の継続的な発展に向けた 取り組みを実施します



本市繊維関連企業の若手を中心としたプロジェクトにおいて、地域の繊維を活用してアパレル品を製作し、全国の若者・女性に対して圧倒的影響力を持つ首都圏内で開催されるファッションショー等で発信することで、本市繊維産業の魅力アップを図ります。

事業費：56,380 千円

(財源内訳：国庫補助金 28,000 千円 一般財源 28,380 千円)



事業期間：令和6年4月から令和7年3月まで

事業内容：プロジェクトにおいて、地域の繊維を活用したアパレル品を製作
若者等に圧倒的な影響力を持つコンテンツを活用した情報発信

問い合わせ先

産業振興部産業政策課

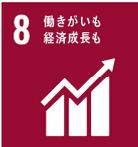
電話：0533-66-1119 メール：shoko@city.gamagori.lg.jp

産業・経済など

継続

オフィスを新設する

企業を支援します



市内にオフィスを新設する企業に対して賃借料等経費の一部を支援することで、新たな形でのオフィス誘致を促進します。

事業費：36,000 千円（財源内訳：一般財源 36,000 千円）



蒲郡市ワーケーション企業誘致促進事業費補助金の概要

<補助対象者>

法人税法（昭和40年法律第34号）第2条第1項第9号に規定する普通法人（オフィス開設時に法人格を有する見込みのあるものを含む）

<補助対象経費>

- 1 オフィス賃借料（賃借料上限 月額30万円）
※敷金、礼金、共益費、光熱水費及び駐車場代等の諸経費は除く
- 2 通信回線料

<補助率>

1年目：8/10以内、2年目：5/10以内、3年目：4/10以内、4年目以降：2/10以内

<雇用加算>

市内に住所を有する常用雇用者一人につき25万円または50万円を加算

<補助上限額>

1年目：360万円、2年目：240万円、3年目：200万円、4年目以降：100万円

問い合わせ先

産業振興部産業政策課 産業立地推進室

電話：0533-66-1211 メール：ricchi@city.gamagori.lg.jp

産業・経済など

新規

PG1クイーンズクライマックス を開催します

11 住み続けられる
まちづくりを

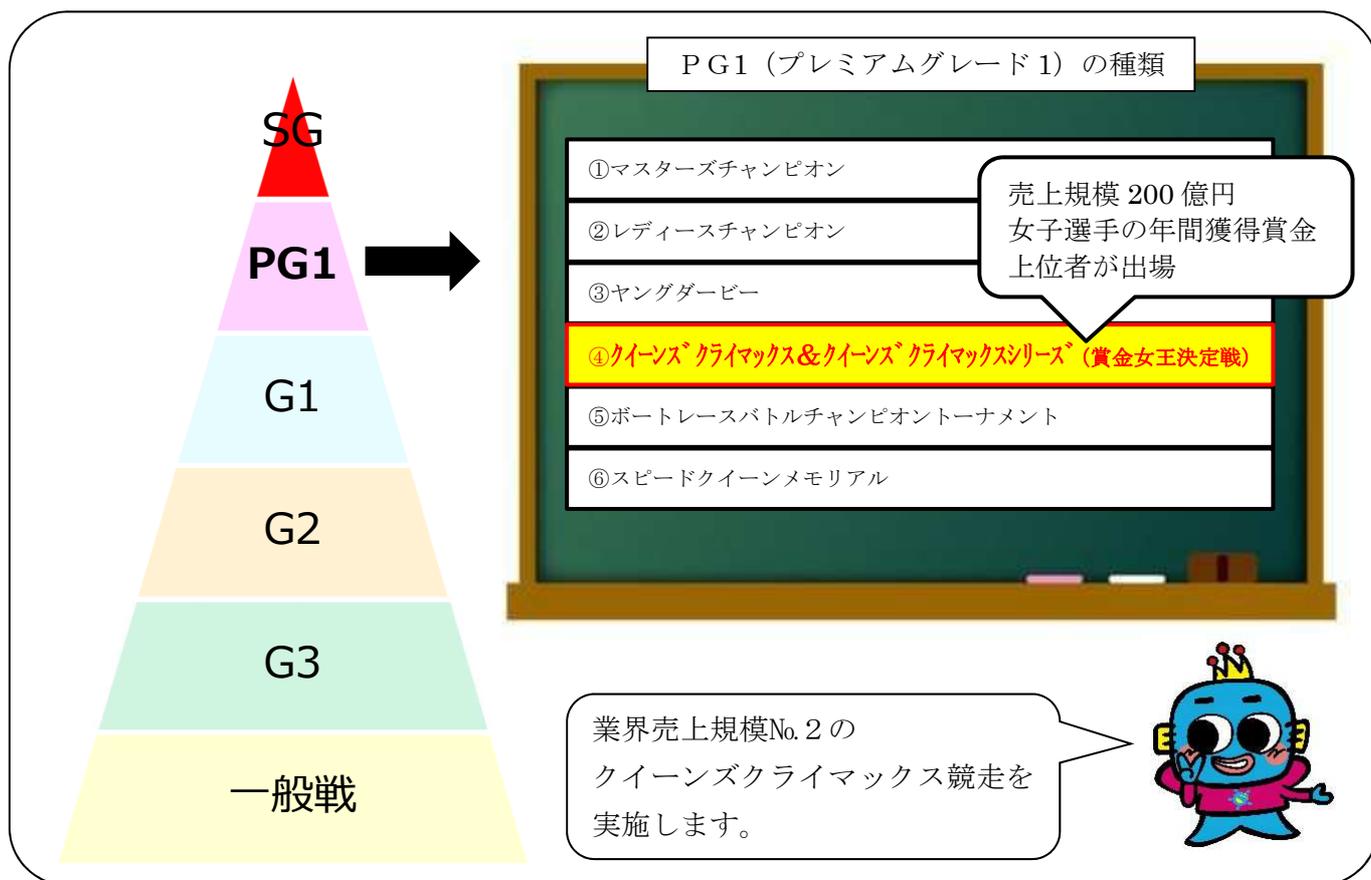


14 海の豊かさを
まもろう



ナイター場で初開催（獲得賞金上位による女子選手No.1を決める大会）

発売収入：20,000,000 千円



開催日：令和6年12月26日（木）から12月31日（火）までの6日間

出場選手：女子選手の獲得賞金ランキング上位12名が賞金女王決定戦

女子選手の獲得賞金ランキング上位13～54名が賞金女王シリーズ戦

優勝賞金：1,500万円

来場者数：30,000人超（予定）



問い合わせ先

ボートレース事業部経営企画課

電話：0533-67-6606 メール：kyotei@city.gamagori.lg.jp

産業・経済など

新規

ボートレース蒲郡のコミュニティ パーク建設工事を行います

11 住み続けられる
まちづくりを



14 海の豊かさを
守ろう



南駐車場エリアにおいて、コミュニティパーク建設工事を実施します。

事業費：1,200,000 千円（財源内訳：一般財源 1,000,000 千円
BOATRACE 振興会補助金 200,000 千円）

イメージ図



- ・未利用地を有効に活用しながら、来場促進及び売上向上、地域貢献のためのボートレース施設の活用及び住民から親しまれる施設を目指します。
- ・スポーツの一步手前「からだを動かす」をもっと身近に、もっと楽しく！を目的に「健康づくり」「交流の機会」「地域連携」の3つのポイントを踏まえたコミュニティパークとします。

■工事期間：令和6年5月から令和7年3月まで（予定）

※コミュニティパークは令和7年度の開業を目指します。

問い合わせ先

ボートレース事業部経営企画課

電話：0533-67-6606 メール：kyotei@city.gamagori.lg.jp

行財政・SDGs・DXなど

拡充

サーキュラーシティを 推進します

12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさ
を守ろう



15 陸の豊かさ
を守ろう



環境面に配慮し、経済的にも社会的にも廃棄物や汚染を発生させないという考えのもと、今まで廃棄されていたものを「資源」として考え、資源を循環させる経済の仕組みであるサーキュラーエコノミーを地域全体で推進する「サーキュラーシティ」の実現に向けて取組みを推進します。

事業費：23,364 千円（財源内訳：国庫補助金 11,500 千円
ふるさと蒲郡応援基金繰入金 11,500 千円
一般財源 364 千円）

実証実験プロジェクトの実施

- ◇ 社会実装を目指し、サーキュラーエコノミーに関するプロジェクトを公募し、実証実験を実施します。



市民向けや事業者向けイベントの開催

- ◇ サーキュラーエコノミーについての理解促進のため市民向けのイベントを開催します。また、事業者向けに新事業・新商品・新サービスの創出のため、学ぶ場、交流の場である「サーキュラーシティカンファレンス」を開催します。



問い合わせ先

企画部企画政策課 サーキュラーシティ推進室
電話：0533-66-1226 メール：circular@city.gamagori.lg.jp

自治体 DX とともに まちづくり DX を推進します



データを活用した行財政運営や LINE を使った行政サービスの拡充により自治体 DX を推進するとともに、まちづくりの分野においても DX を推進します。

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）とは

デジタル技術を活用することによって、新たな価値やサービスを生み出し、生活が良くなっていくこと

事業費：15,445 千円（財源内訳：一般財源 15,445 千円）

自治体 DX の推進

◆ビッグデータやデータ分析ツールの活用により、エビデンスに基づいた効率的・効果的な行財政運営を推進するとともに、誰でも自由に活用できる行政データのオープンデータ化に取り組めます。（事業費：6,908 千円）

◆市公式 LINE アカウントを活用し、様々な行政サービスを LINE からご利用いただけるよう各種手続を拡充し、「便利な市民アプリ」として魅力向上に取り組めます。（事業費：2,508 千円）



まちづくり DX の推進

令和5年度に新たに設立・発足した「まちづくり DX 推進コンソーシアム」により広くまちづくりに関わる団体等の意見を反映しながら、DX によるまちづくり推進に関するビジョン「まちづくり DX 基本方針」を策定します。策定された方針に基づき、産学官協働によるまちづくり DX を推進するとともに、デジタル技術を活用した実証実験を行い、地域課題の解決に取り組めます。（事業費：6,029 千円）



<蒲郡市公式 LINE をご利用の際は便利な受信設定をお願いします>
蒲郡市公式 LINE アカウントメニューの「受信設定」をタップして、アンケートに回答していただくことで設定完了です。（約1分）
利用者様にあったメッセージが配信されるようになります。



問い合わせ先

企画部デジタル行政推進課

電話：0533-66-1209 メール：joho@city.gamagori.lg.jp

行財政・SDGs・DXなど

継続

スマート牡蠣養殖の

実証事業を支援します

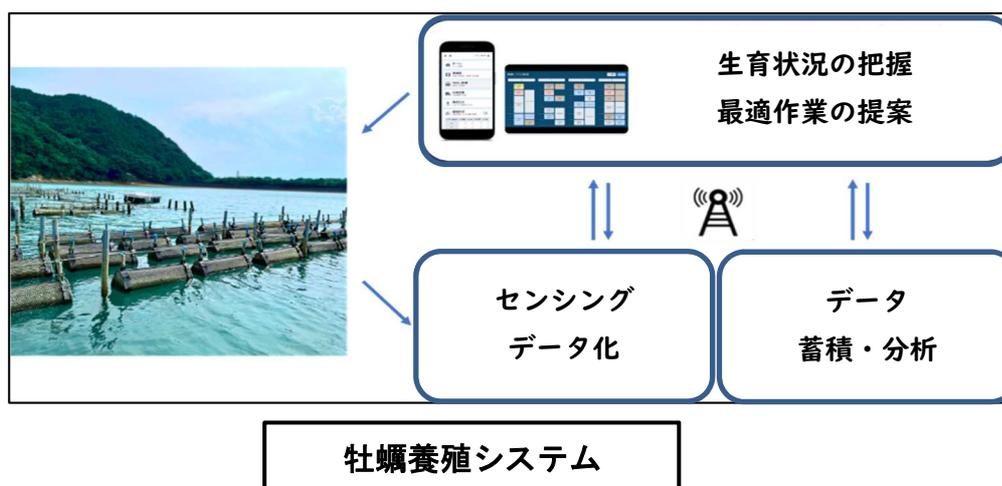


水産業の活性化を図るため、新たな水産事業の取り組みとなるIT技術を活用した牡蠣養殖実証事業を支援します。

事業費：25,850 千円

(財源内訳：国庫補助金 11,750 千円 一般財源 14,100 千円)

蒲郡市内海域におけるアサリの不漁などの水産資源の減少に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響等に伴い、落ち込んだ水産業の活性化を図るため、新たな水産業の取り組みとして、蒲郡市漁業振興協議会が実施するIT技術を活用した「スマート牡蠣養殖」の実証事業を支援し、安定的で持続可能な水産業の実現を目指します。



事業期間：令和6年4月から令和7年3月まで

事業内容：三倍体種苗をシングルシード方式で養殖

IoTセンサー及び専用アプリで必要データを収集

収集したデータの解析による海域特徴の把握

現地及び遠隔により最適作業の提案など

問い合わせ先

産業振興部農林水産課

電話：0533-66-1126 メール：norin@city.gamagori.lg.jp